

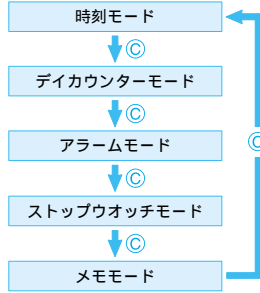
操作のしくみと表示の見方

各部の名称



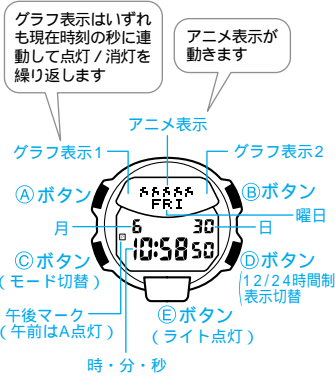
機種によりデザイン上文字板に反転液晶を使用しているものがあります。

モードの切り替え
 ③ ボタンを押すと以下の順でモードが切り替わります。



各モードの表示の見方

時刻モード



12/24 時間制表示切替について
 時刻モードで、④ ボタンを押すごとに、12 時間制表示 (午前 "A" / 午後 "P") と 24 時間制表示とが切り替わります。

12 時間制と 24 時間制とで表示されるアニメは異なります。
 メロディ報知機能

時刻モードで、⑥ ボタンを押すと、あらかじめ内蔵されているプリセット曲 (5 曲) の中からランダムに 1 曲報音します。

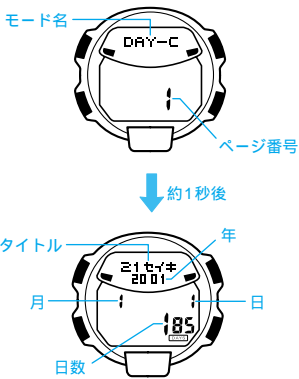
報音中はダンスアニメが表示されます。このとき、⑥ ボタンを押すと、ダンスアニメと曲名の表示が切り替わります。

⑥ ボタン以外のボタンを押すと音が止まります。

曜日の見方

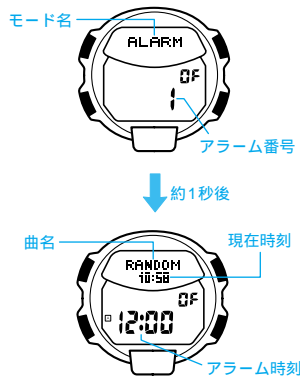
SUN:日	MON:月	TUE:火	WED:水
THU:木	FRI:金	SAT:土	

デイカウンターモード



デイカウンターモード、アラームモード、メモモードのまま 2 ~ 3 分すると自動的に時刻モードに戻ります。

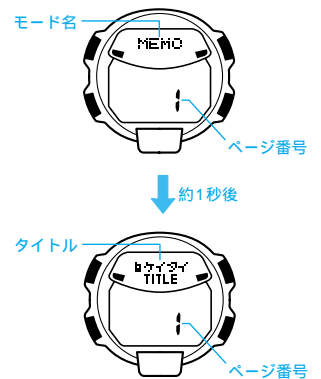
アラームモード



ストップウォッチモード



メモモード



表示照明用 EL バックライトについて

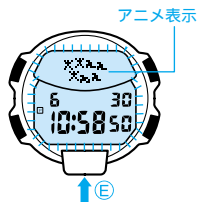
本機の表示部には EL パネル (エレクトロルミネッセンスパネル) が内蔵されており、暗いときに表示を明るくして見ることができます。また、時計を傾けると文字板が発光するオートライト機能もあります。

ボタンを押して発光させる ~ 手動発光 ~

時刻モード、デイカウンターモード、ストップウォッチモード、メモモードのとき、

⑥ ボタンを押します

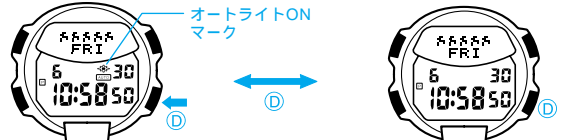
- ⑥ ボタンを押すと約 3 秒間文字板が発光します。時刻モード (12 時間制表示) のときは、ライト点灯に合わせてアニメが動き出します。アニメ表示はボタンを押すタイミングで内容が変わります (6 ボタン)。
- オートライト OFF のときも ⑥ ボタンを押すと発光します。
- セット中 (表示点滅) は ⑥ ボタンを押してもライト点灯を行いません。



時計を傾けて発光させる ~ オートライト機能 ~

オートライトは、ボタンを押さなくても文字板が発光する便利な機能です。暗い場所で、時刻やストップウォッチの計測値などを見るときに大変便利です。オートライト機能では、どのモードのときでも、時計を傾けるだけで文字板が約 3 秒間発光します。

準備: 時刻モードのとき ① ボタンを約 2 秒間押し続けて、オートライト ON (点灯) にします。

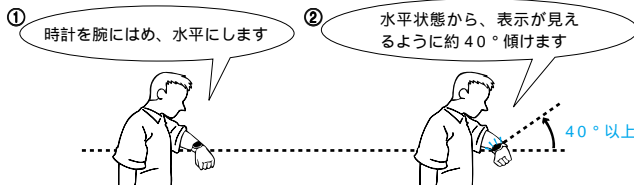


<オートライト作動します>

<オートライト作動しません>

オートライト ON のとき、④ ボタンを約 2 秒間押し続けるとオートライト OFF (消灯) に戻ります。オートライト ON/OFF 設定は、時刻モードのときのみ行なえます。

文字板を発光させる



オートライト機能を使用するときは、時計を「手首の外側」にくるようにつけてください。文字板の左右 (3 時 - 9 時方向) の角度を ± 15° 以内にしておいてください。15° 以上傾いていると発光しにくくなります。

EL 発光についてのご注意

- 直射日光下では発光が見えにくくなります。
- 発光中に ⑥ ボタン以外のいずれかのボタンを押したり、アラームなどが鳴り出すと発光を中断します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これは EL パネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

オートライトご使用時の注意

オートライトが作動するのは、「点灯」を点灯させてから約 3 時間です。それ以降は電池消耗防止のため、自動的に「消灯」が消え、オートライト OFF になります。引き続きオートライトを作動させたいときは、再度 ④ ボタンを約 2 秒間押し「点灯」を点灯させてください。ただし、オートライトを頻繁に使用すると電池寿命が短くなりますのでご注意ください。(40 ページ「製品仕様」参照)

時計を傾けたとき、文字板の発光が一瞬遅れることがありますが異常ではありません。

文字板発光後、時計を傾けたままにしていても、発光は約 3 秒間のみとなります。

時計を「手首の内側」につけていたり、腕を振ったり、腕を上へあげたりしても発光することがあります。オートライトを使用しないときは必ず OFF にしておいてください。

時計を「手首の内側」につけるときはできるだけオートライトを OFF にしてご使用ください。

静電気や磁気などでオートライトが動作しにくくなり、発光しないことがあります。このときはもう一度水平状態から傾けなおしてみてください。なお、それでも発光しにくいときは、腕を下からふりあげてみると発光しやすくなります。

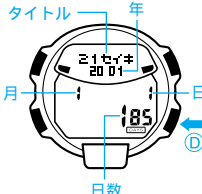
デイクOUNTER機能の使い方 ボタンを押して、デイクOUNTERモードにします。

デイクOUNTERモードでは、タイトル(12文字)と年月日を5件メモリーでき、自動的に今日からの日数をカウNトして表示します。
 デイクOUNTERモードに切り替えると、モード名とページ番号を約1秒間表示後、前回のモードで最後に見たデータを表示します。
 未来の予定日などを設定...今日からの残日数を表示
 過去の記念日などを設定...今日までの経過日数を-(マイナス)で表示
 工場出荷時は、“- - - - -”、2001年1月1日で5本ともメモリーされています。

メモリーを見る

デイクOUNTERモードのとき、 ボタンを押します

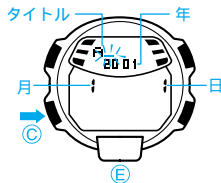
- ボタンを押すごとにページが切り替わります。ページを切り替えると、モード名とページ番号を約1秒間表示します。タイトルが6文字以上のときは、右から左に流れて表示されます。(タイトルの最後に◀マークがつかます) タイトル部に文字を入力していないときは、“- - - - -”と表示されます。



(4) セット箇所を選ぶ

ボタンを押します

- ボタンを押すごとに点滅箇所が「タイトル1桁目~12桁目 年 月 日 タイトル1桁目...」の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。
- ボタンを押すと逆方向に移動します。



表示が点滅しているときに ボタンと ボタンを同時に押すと、今日の日付がセットされます。
 タイトル部が点滅しているときにこの操作を行なうと、入力したタイトルが消去されます。

(3)~(4)の操作を繰り返して、タイトル、設定日をセットします。

タイトルは最大12文字まで入力できます。

入力できる文字 (空白) アルファベット(A~Z & @ / . ! ?)
 カタカナ(ア~ン ア・ツ・ヤなどの小文字) (。、)
 マーク(: ' ' ... () < > ♥ ☺ ☹ ☼ ☽ ~ # *)
 数字(+ 1 ~ 0 -)

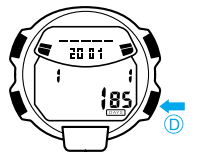
「年」は1940~2039年までセットできます。

タイトル、設定日のセット

(1) セットしたいページを選びます

デイクOUNTERモードのとき、 ボタンを押します

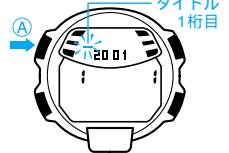
- ボタンを押すごとにページが切り替わりますので、セットしたいページを選びます。



(2) セット状態にする

ボタンを約1秒間押します

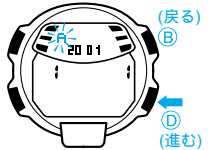
- タイトルの1桁目が点滅します。



(3) 点滅箇所のセット

または ボタンを押します

- ボタンを押すごとに点滅箇所の文字(数字)が進み、 ボタンを押すごとに戻ります。
- ・ ボタンとも、押し続けると早送りします。



(5) セットを終わる

ボタンを押します

- 点滅が止まり、セット完了です。点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

設定した「月日」になると

時刻モードのカレンダーと設定した「月日」が一致すると、時刻モード、デイクOUNTERモードの該当ページで“[DAYS]”マークが点滅して知らせてくれます。



アラーム・時報の使い方 ボタンを押して、アラームモードにします。

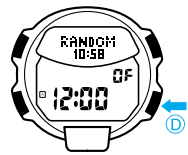
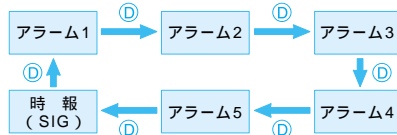
本機には、時分を設定できるアラームが5本あります。設定した時刻になるとメロディ*または20秒間の電子音が鳴ります。また、毎正時(00分)に時報を鳴らすこともできます。
 *メロディはプリセット曲(5曲)の中から選ぶことができます。

アラーム時刻のセット

(1) アラーム番号を選ぶ

アラームモードのとき、 ボタンを押します

- ボタンを押すごとに以下の順で表示が切り替わりますので、セットしたいアラーム番号を選びます。表示を切り替えると、モード名とアラーム番号を約1秒間表示します。



(2) セット状態にする

ボタンを約1秒間押します

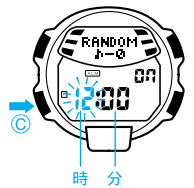
- アラーム音セット表示となります。このとき、アラームが自動的にONになります。



(3) セット箇所を選ぶ

ボタンを押します

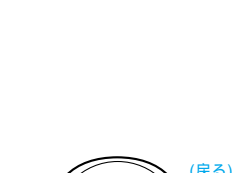
- ボタンを押すごとに点滅箇所が「アラーム時 分 アラーム音...」の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。



(4) 点滅箇所のセット

または ボタンを押します

- または ボタンで、点滅箇所をセットします。



「アラーム音」セットのときは...

- プリセット曲(5曲)と電子音の中から好きな音を選ぶことができます。(プリセット曲については、38ページ参照)
- ボタンを押すと、選ばれているアラーム音を試しに聞くことができます。(いずれかのボタンを押すと音が止まります)



「時」「分」セットのときは...

- ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、 ボタンを押すごとに戻ります。
- ・ ボタンとも、押し続けると早送りします。「時」の午前“A”/午後“P”、または24時間制にご注意ください。基本時刻が24時間制のときはアラーム時刻も24時間制で表示されます。



(3)~(4)の操作を繰り返して、アラーム音、アラーム時刻をセットします。

(5) セットを終わる

ボタンを押します

- 点滅が止まり、セット完了です。点滅表示のまま2~3分間すると、自動的に点滅が止まります。

表示	アラームの鳴り方
RANDOM - 0	プリセット曲(5曲)の中からランダムに1曲報音します
曲名、- 1	プリセット曲1が鳴ります
曲名、- 2	プリセット曲2が鳴ります
曲名、- 3	プリセット曲3が鳴ります
曲名、- 4	プリセット曲4が鳴ります
曲名、- 5	プリセット曲5が鳴ります
BEEP、-	電子音が20秒間鳴ります

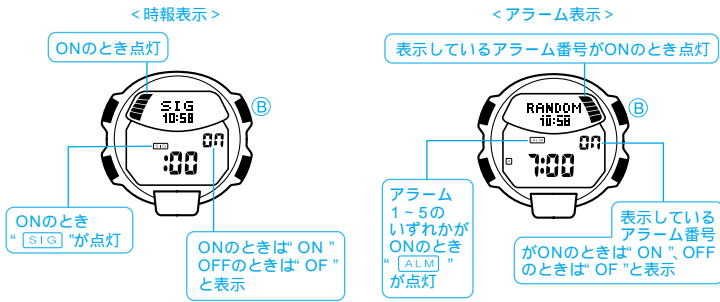
曲により報音時間は異なります。
 曲により曲名を省略して表示することがあります。

アラーム・時報の ON / OFF 設定

準備：アラームモードのとき、**ⓐ** ボタンを押して、鳴らしたいアラーム番号を選びます。また、時報を鳴らしたいときは時報 (SIG) 表示を選びます。

ⓐ ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに、アラーム・時報の ON / OFF が切り替わります。(下図参照) ON にするときはマークを点灯させ、OFF にするときはマークを消灯させます。



アラーム音を確かめるには

アラームモードのとき、**ⓐ** ボタンを押すと、選ばれているアラーム音が鳴ります。報音中にいずれかのボタンを押すと音が止まります。時報表示のとき **ⓐ** ボタンを押すと時報音が鳴ります。

鳴っているアラーム音を止めるには

ⓐ ボタン以外のボタンを押すと音が止まります。アラーム報音中はダンスアニメが表示されます。このとき、**ⓐ** ボタンを押すと、ダンスアニメと曲名の表示が切り替わります。

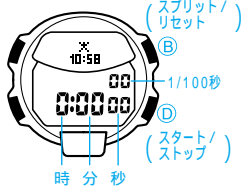
ストップウォッチの使い方 **ⓐ** ボタンを押して、ストップウォッチモードにします。

ストップウォッチは 1/100 秒単位で 23 時間 59 分 59 秒 99 (24 時間計) まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に 0 に戻って計測し続けます。

計測のしかた

ストップウォッチモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

→ **ⓐ** ボタンを押すごとに、計測がスタート/ストップします。計測中はダンスアニメが表示され、計測値に連動してグラフ表示が点灯/消灯を繰り返します。



計測中に **ⓐ** ボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります。("SPLIT" 表示) 計測終了後 **ⓐ** ボタンを押すと、計測値が 0 に戻ります。(リセット)

通常計測



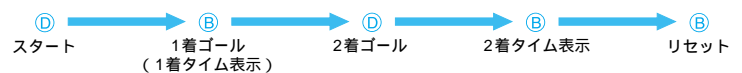
< 積算計測 >

ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずに **ⓐ** ボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

スプリットタイム (途中経過時間) の計測



1・2 着同時計測



メモ機能の使い方 **ⓐ** ボタンを押して、メモモードにします。

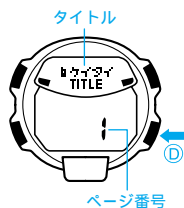
メモモードでは、1 件につきタイトル (8 文字) とメモデータ (16 文字) を 5 件メモリーできます。メモモードに切り替えると、モード名を表示後、前回このモードで最後に見たデータを表示します。

データを見る

(1) 見たいページ (タイトル) を探す

メモモードのとき、**ⓐ** ボタンを押します

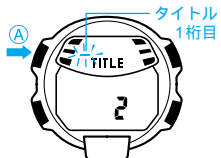
→ **ⓐ** ボタンを押すごとにページが切り替わります。ページを切り替えると、モード名を約 1 秒間表示します。タイトルが 6 文字以上のときは、右から左に流れて表示されます。(タイトルの最後に "◀" マークがつきます) タイトル部に文字を入力していないときは、" - - - - - " と表示されます。



(2) セット状態にする

ⓐ ボタンを約 1 秒間押します

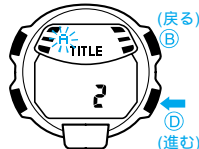
→ タイトルの 1 桁目が点滅します。



(3) 点滅箇所のセット

ⓐ または **ⓐ** ボタンを押します

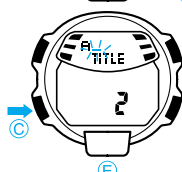
→ **ⓐ** ボタンを押すごとに点滅箇所の文字 (数字) が進み、**ⓐ** ボタンを押すごとに戻ります。**ⓐ**・**ⓐ** ボタンとも、押し続けると早送りします。



(4) セット箇所を選ぶ

ⓐ ボタンを押します

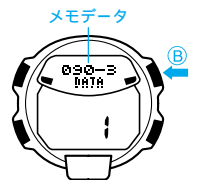
→ **ⓐ** ボタンを押すごとに点滅箇所が「タイトル 1 桁目 ~ 8 桁目 メモデータ 1 桁目 ~ 16 桁目 タイトル 1 桁目...」の順で移動しますので、合わせた箇所を点滅させます。**ⓐ** ボタンを押すと逆方向に移動します。



(2) メモデータを見る

ⓐ ボタンを押します

→ メモデータを表示します。メモデータが 6 文字以上のときは、右から左に流れて表示されます。(メモデータの最後に "◀" マークがつきます) メモデータ部に文字を入力していないときは、" - - - - - " と表示されます。**ⓐ** ボタンを押すとタイトル表示に戻ります。



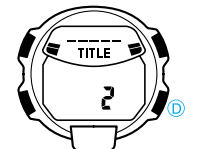
データを入力する

(1) 空きページを選ぶ

メモモードのとき、**ⓐ** ボタンを押して、空きページを表示させます

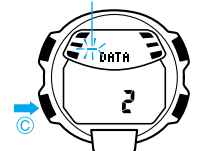
データがすでに 5 件メモリーされているときは不要なデータを消去しておいてください。('データ消去する' 参照)

< 空きページ >



タイトルの入力すべてが終わりましたら、**ⓐ** ボタンを押して点滅箇所をメモデータ部に移動させます。(右図)

メモデータ 1 桁目



(3) ~ (4) の操作を繰り返して、タイトル、メモデータを入力していきます。

タイトルは最大 8 文字、メモデータは最大 16 文字まで入力できます。(入力できる文字については 18 ページ参照)

(5) セットを終わる

ⓐ ボタンを押します

→ 点滅が止まり、セット完了です。

点滅表示のまま 2 ~ 3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

データを修正する

- (1) **A** ボタンを押して修正したいページを選びます。
メモデータを修正したいときは、**B** ボタンを押してメモデータを表示させてください。
- (2) **A** ボタンを約 1 秒間押します。
→ タイトルの 1 桁目が点滅します。
メモデータを表示させているときは、メモデータの 1 桁目が点滅します。
- (3) 修正したい部分まで **C** または **E** ボタンを押して点滅を送り、**D** または **B** ボタンを押して文字 (数字) を修正します。
- (4) 修正が終わりましたら、**A** ボタンを押します。

データを消去する

- (1) **D** ボタンを押して消去したいページを選びます。
- (2) **A** ボタンを約 1 秒間押します。
→ タイトルの 1 桁目が点滅します。
- (3) **D** ボタンと **B** ボタンを同時に押します。
→ "CLEAR" 表示後、データが 1 件消去されます。
このとき引き続き他のデータを入力することができます。
- (4) 消去が終わりましたら、**A** ボタンを押します。



時刻・カレンダーの合わせ方 以下の操作は時刻モードで行ないます。

電池交換後などで、時刻やカレンダーが合っていないときは、以下の方法でセットします。なお、月に 1 度くらい「秒合わせ」をすると、時刻はいつも正確です。

「秒」合わせ...30 秒以内の遅れ / 進みの修正

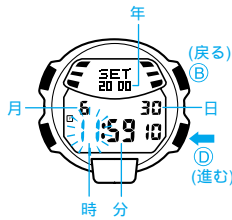
- (1) セット状態にする
時刻モードのとき、**A** ボタンを約 1 秒間押します
→ 「秒」が点滅します。
- (2) 時報に合わせて **D** または **B** ボタンを押します
→ 「00 秒」からスタートします。
秒が 00 ~ 29 のときは切り捨てられ、30 ~ 59 のときは 1 分繰り上がって「00 秒」になります。
(時報は「時報サービス 117 番」が便利です)
- (3) セットを終わる
A ボタンを押します
→ 点滅が止まり、セット完了です。
点滅表示のまま 2 ~ 3 分間すると、自動的に点滅が止まります。



- (3) 点滅箇所のセット
D または **B** ボタンを押します
→ **D** または **B** ボタンで、点滅箇所をセットします。
「DST ON / OFF」セットのときは...
→ DST* の ON と OFF が切り替わります。
DST を ON にすると、通常の時刻より 1 時間早まります。(「DST」マーク点灯)
* DST はサマータイムを意味する「Daylight Saving Time」の略語です。



- 「時」「分」「年」「月」「日」セットのときは...
→ **D** ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、**B** ボタンを押すごとに戻ります。
D ・ **B** ボタンとも、押し続けると早送りします。
「時」の午前「A」/午後「P」、または 24 時間制にご注意ください。



- 「液晶コントラスト調整」のときは...
→ 液晶表示の濃淡が 7 段階で調整できます。
点滅箇所の数字は 1 つずつ進み (戻り) ます。
(淡) 1 ... 4 ... 7 (濃)

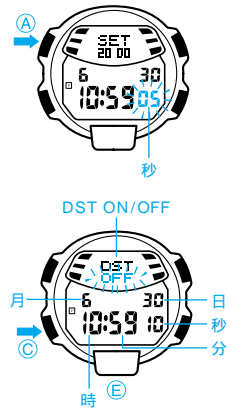
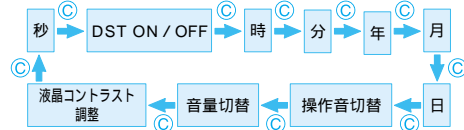


(2) ~ (3) の操作を繰り返して、時刻・カレンダーを合わせます。

- (4) セットを終わる
A ボタンを押します
→ 点滅が止まり、セット完了です。
点滅表示のまま 2 ~ 3 分間すると、自動的に点滅が止まります。

「時刻・カレンダー」合わせ

- (1) セット状態にする
時刻モードのとき、**A** ボタンを約 1 秒間押します
→ 「秒」が点滅します。
- (2) セット箇所を選ぶ
C ボタンを押します
→ **C** ボタンを押すごとに点滅箇所が以下の順で移動しますので、合わせたい箇所を点滅させます。
E ボタンを押すと逆方向に移動します。



「年」は 2000 ~ 2039 年の範囲内でセットできます。正しく年月日をセットすると、自動的に曜日が算出されます。なお、カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

- 「操作音切替」のときは...
→ モード切り替えのときに鳴る操作音を選ぶことができます。
「 M 」 = メロディ
「 . 」 = 電子音
「 - 」 = 操作音なし



- 「音量切替」のときは...
→ アラーム報音やメロディ報音などの音量を選ぶことができます。
“(()) ” = 大
“() ” = 小

